



正しく歩いていきますか？  
ROO\*KKU『ウォーキング教室』

4月22日、日本ウォーキング協会後藤一也先生をお招きし、前半はウォーキングの運動効果と心拍数について、年齢などで目安となるスピード、心拍数を算出しました。後半は外に出て実際に歩いてみました。靴の正しいはき方から効果的なスピード、歩幅など教えていただきました。おしゃべりができる程度で無理なく楽しく歩くことができました。5月27日に第2回教室を開催します。11ページをご覧ください。



育て！未来のトップアスリート  
スポーツ少年団合同結団式

4月14日、荒砥小学校体育館でスポーツ少年団の合同結団式が行われました。今年度は501人の加入があり竹田久次本部長から団旗が各団体に手渡された後、代表して山本築君（荒砥剣道スポ少・荒砥小学校6年）が堂々と誓いの言葉を述べました。子どもたちは、スポーツ少年団の活動の中で、技術の向上だけでなく、指導者や地域のかたとふれあうことにより、大きくたくましく育って行くことでしょう。



白鷹町の観光の幕開け  
ヤナ開き祭り

4月29日から5月6日にかけて、道の駅白鷹ヤナ公園でヤナ開き祭りが行われました。最上川には約200匹の鯉のぼりがかけられ観光客を出迎えました。5月3日、4日、5日には魚のつかみ取りや、ザリガニ釣りなどのイベントが開催され、多くの家族連れが訪れ、ゴールデンウィークを楽しみました。魚のつかみ取りでは、まだ水が冷たいものの、子どもたちは元気に魚を追いかけてました。



白鷹町は桜だけではありません  
水仙まつり開催

5月3日、鮎貝駅周辺を会場に水仙まつりがおこなわれました。当日は、あいにくの雨で、肌寒い日となりましたが、サークル水仙の14人の会員が丹精こめて育てた水仙が鮮やかに咲き、フラワー長井線鮎貝駅周辺を彩りました。咲いている水仙は27種類もあり、黄色の濃いものから、白っぽいもの、花の形が違うものなどさまざま、訪れた人を楽しませました。



第20区白鷹〜長井間を力走する竹田則幸選手

2年ぶりの開催  
県縦断駅伝

4月27日から29日にかけて第57回県縦断駅伝が行われました。28日の白鷹中継所からは、竹田則幸選手が沿道の声援を受け走り抜きました。ほかの区間でも町内出身選手が多数出場しました。長井・西置賜チームは第6位でした。

全28区間中、11区間を白鷹の選手が走りました。

- 2区・15区 高野光選手
- 3区・20区 竹田則幸選手
- 8区・21区 樋口勝利選手
- 10区 沼澤伸壽選手
- 11区 小出央人選手
- 16区 鈴木友幸選手
- 17区 五十峯大貴選手
- 23区 竹田裕道選手